

利用規約

サービスご利用前に、必ずお読みください。

第一章（総則）

第1条（総則）

第2条（本利用規約への同意）

第3条（定義）

第4条（適用範囲及び優先）

第5条（個人情報の取り扱い）

第6条（規約の変更）

第二章（サービス提供）

第7条（許諾の範囲）

第8条（サービスの更新・変更等）

第9条（サービスの終了・中断・停止）

第10条（保証の範囲）

第11条（知的財産権）

第12条（秘密保持）

第13条（禁止事項）

第三章（利用契約） ※契約ユーザー様のみ適用されます。

第 14 条 (サービス内容)

第 15 条 (契約単位)

第 16 条 (契約期間)

第 17 条 (料金・支払方法・返金)

第 18 条 (情報登録及び登録内容の更新・変更)

第 19 条 (解約)

第 20 条 (契約の解除)

第 21 条 (終了時における契約ユーザーの責任)

第四章 (雑則)

第 22 条 (損害賠償)

第 23 条 (存続条項)

第 24 条 (準拠法)

第 25 条 (合意管轄)

第一章 (総則)

第 1 条 (総則)

この規約は、株式会社フォノグラム（以下「当社」という）が提供するサービス「トコトン」（ホームページ・ウェブページ等の制作、保守、変更その他の業務の委託・受託契約に基づく取引・連絡手段を一元化するためのサービス。以下、当該サービスに含まれる付带的サービスも含め「本サービス」という）の利用条件を定めたものです（以下「本規約」という）。本規約に同意した時点または本サービス利用開始時点のうちいずれか早い時点より効力を生じます。本サービス利用に際しては、本規約を遵守いただきますようお願い致します。

第2条（本利用規約への同意）

1. ユーザーは、本規約に従って本サービスを利用するものとし、本規約に同意頂けない方は本サービスを利用することはできません。
2. ユーザーが本サービスの利用を当社に対して申請した時点で、ユーザーは本規約に同意したものとみなされます。

第3条（定義）

本規約で使用する用語を次のとおり定義します。

「契約ユーザー」・・・ホームページ・ウェブページ等の制作、保守または変更その他の業務を受託する企業（個人事業主を含む）をいう。

「利用ユーザー」・・・ホームページ・ウェブページ等の制作、保守または変更その他の業務を、自らが契約する契約ユーザーに委託する企業（個人及び個人事業主を含む）をいう。

「ユーザー」・・・契約ユーザー及び利用ユーザーの総称とする。

「本契約」・・・契約ユーザーになろうとする方が当社に対し本サービスの利用申込みを行い、当社が当該申込みを承諾することにより成立した契約。

「本サイト」・・・本サービスに関する情報を案内するために設置された当社所定の専用ウェブサイト及び本サービス利用のために設置された専用ウェブサイト「トコトン」（いずれも枝ページを含む）をいう。

第4条（適用範囲及び優先）

本規約は、本サービスを利用する全てのユーザーについて、本サービス利用に関して適用されます。ただし、本規約第三章（利用契約）は、契約ユーザーのみに適用されます。

2.当社が個別にユーザーに対して行った同意、通知または表明等が本規約のいずれかの規定に抵触する場合は、当該抵触する部分について、本規約に定める規定が優先します。ただし、本規約に対する優先の旨を記載した書面による場合はこの限りではありません。

第5条（個人情報の取り扱い）

ユーザーの個人情報の取扱いは、当社が別途定めるプライバシーポリシー

(<https://www.phonogram.co.jp/privacy/>) に定めるとおりとし、ユーザーは当社が当該プライバシーポリシーに従って個人情報を取り扱うことについて、あらかじめ同意するものとします。

第6条（規約の変更）

当社は、本規約を変更する場合、発効日の2週間前までに、本サイトへの掲示等の方法により変更予定を通知します。ただし、変更内容について、ユーザーに不利益とならないことが明らかの場合や、不測の事態への対処の目的などにより緊急の必要が認められる場合は、上記期間を待たずに変更を行うことができるものとします。

第二章（サービス提供）

第7条（許諾の範囲）

当社は、本サービス提供の目的のために、本規約で定める利用可能な範囲内におけるユーザーによる本サービスの利用を非独占的に許諾します。許諾期間は、契約ユーザーの契約成立日から契約終了日までとします。

2.本サービスに関して当社がユーザーに提示する本サイトに関連する情報について、当社はユーザーに対してそれらに係る著作権、産業財産権を含む一切の権利につき、譲渡または利用の許諾を行うものではなく、ユーザーは、当社の書面による承諾なく複製、改変、出版その他の行為を行うことができません。

第8条（サービスの更新・変更等）

当社は、本サービスの修繕、改善、機能向上または本サービスの安定的な提供その他の目的のために、本サービスの内容を予告なく変更または更新する場合があります。

2.ユーザーは、前項に定める変更または更新が、自動アップデートまたは自動アップグレードによる場合があることを承諾の上、利用を開始するものとします。

3.本規約の変更を含め、本サービスに関連する当社からユーザーへの通知は、本サービスサイトにおける掲示、ユーザーが登録した住所への文書の送付、ユーザーが登録した電子メールアドレスに宛てた電子メールの送信等、当社が適切と判断する方法により行います。

4.ユーザーが当社に提供した登録情報に誤りがあった場合、登録情報に変更が生じたにも関わらずユーザーが変更手続を怠った場合、その他当社の責めに帰さない事由で登録情報が真実と合致せず、当社からユーザーへの通知が到達しない場合には、通常であれば到達すべき時に当社からの通知がユーザーに到達したものとみなします。

第9条（サービスの終了・中断・停止）

当社は、理由の如何を問わず、本サイトにおいて30日前までに予告を行うことにより、本サービスの提供を終了することができるものとします。

2.当社は、定期または緊急の、本サービスに対する点検もしくはメンテナンス等の目的のために、任意に本サービスの提供を中断、一時停止またはその他の措置を講じることができるものとします。

3.前2項の場合または以下のいずれかに該当する事由により、本サービスの提供が終了、中断または停止された場合も、当社は、当該終了等によりユーザーまたは第三者に生じた損害につき、責任を負うことができません。

- ・本サービスが利用するサーバー、関連設備もしくは機器等または本サービスに含まれる各種コンピュータシステム、ソフトウェアもしくはプログラム等の定期保守、故障、機能改善措置またはその修理のため。

- ・本サービスの提供を目的として当社が利用するサービスの債務不履行のため。

- ・本サービスが利用するサーバーに対する第三者の不正侵入により、本サービスの正常な提供に支障の生じた場合。

- ・天変地変、戦争、暴動、内乱、法令の制定・改廃、公権力による命令・処分、通信回線に生じた事故等の不可抗力を原因として通信回路に異常をきたした場合。

第 10 条（保証の範囲）

当社は、本サービスの性能、機能及び品質について、正確性、最新性、合法性または瑕疵の含まれないこと等を保証するものではなく、ユーザーが本サービスを利用した結果のために、ユーザーまたは第三者に生じた損害について、責任を負うことができません。

2.当社は、ユーザーによる、当社の想定に反する不適当な利用を原因として生じた損害について、責任を負うことができません。

3.当社は、契約ユーザー及び利用ユーザー間の契約に一切関与するものではなく、当該関係において生じた争いまたはトラブル等について、当社は一切責任を負うことができません。

4.当社は、ユーザーが本サービスの利用を介してウェブにアップロードした情報について、一切の責任を負うものではありません。

5.当社は、ユーザーが本サービスの利用可能な環境を有するかどうかについて保証するものではなく、万一、ユーザーの有する通信環境等を原因として本サービスの利用ができなかった場合も、責任を負うことができません。

第 11 条（知的財産権）

本サービスにおいて使用するコンピュータシステム、ソフトウェアもしくはプログラムその他の構成要素を含め、本サービスに含まれる著作権その他の権利（特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の、知的財産に関して法令により定められた権利または法律上保護される利

益に係る権利を含む)は、当社または当社に利用許諾を行った権利者に帰属します。ユーザーは、当社が指定する本サービス利用方法の範囲内においてのみ本サービスを利用できるものとします。

第 12 条 (秘密保持)

ユーザーは、本サービスの利用に関連して取得した、当社及び当社の取引先に関する情報ならびに本サービスに関する情報を含む、当社に関連する公でない情報について、機密保持義務を負うものとし、いかなる手段によっても第三者に開示または漏洩しないものとします。

第 13 条 (禁止事項)

当社は、ユーザーに対し、以下に該当する行為を禁止します。

- ・ 本規約の定めに違反する行為。
- ・ 公序良俗に反する行為。
- ・ 犯罪行為に結びつく行為。
- ・ 本サービスの利用を通じて各種法令または規則等に違反すること。
- ・ 本サービスの提供・運営を妨げる行為。
- ・ 本サービス及び当社に対する信頼性の低下を助長する行為。

- ・本サービスに含まれる着想・ノウハウを利用して事業を行う行為。
- ・当社または他のユーザーを含む第三者の著作権等の知的財産権を侵害する行為。
- ・本サービス利用にあたり利用許諾を受けたシステム等に変更を加える行為。
- ・本サービスの利用を通じて、第三者を誹謗・中傷する行為。
- ・有害なコンピュータプログラムを含む内容のアップロード・送信などにより本サービスまたは第三者に損害を与える行為。
- ・本サイト等に虚偽の情報を登録する行為。
- ・本サービスのログイン情報（ID 及びパスワード等）を不正に使用しまたは第三者に使用させる行為。
- ・上記各事項に類する行為。
- ・上記各事項の他、本サービス提供・運営の目的において、当社が不適切であると認める行為。

2.当社は、ユーザーについて前項行為が見られた場合、当該ユーザーの利用を強制的に終了することができるものとします。

第三章（利用契約）

※契約ユーザー様のみ適用となります。

第 14 条（サービス内容）

本サービスは、無料のデモ体験サービスと有料サービスからなります。デモ体験サービスの利用可能期間は、1ヶ月間です。有料サービスの最低利用期間は1年とし、契約ユーザーは、有料サービス移行から1年間は本契約の解約をすることはできません。

万一、デモ体験サービス利用のためまたはデモ体験期間終了のためにユーザーに損害が生じた場合も、当社は責任を負うことができません。

第 15 条（契約単位）

本契約は、一企業（個人事業主含む）あたり一契約となりますが、一契約あたり利用可能なアカウント数は、別途当社が定めるサービスプラン内容によるものとします。

2.契約ユーザーは、本契約におけるユーザーの地位及び権利義務の全部または一部を、事前の書面による当社の承諾なくして第三者に譲渡、貸与、移転またはその他の処分をしてはなりません。

第 16 条（契約期間）

本契約は、契約ユーザーの申込に対し当社が当社所定の手段で行う、契約成立の旨の通知に記載する契約開始日を始期とし、理由の如何にかかわらず、本規約に定める本契約終了の時を終

期とします。ただし、本契約の成立時に当社と契約ユーザーの間に明示的な契約終期に関する合意がある場合は、その時点を終期とします。

なお、デモ体験サービスのユーザーについては、契約開始から1ヶ月間経過時点で終了するものとします。

第 17 条（料金・支払方法・返金）

本サービスの利用料金（初期導入料金及び月額料金を含む本サービス利用に関して当社が設定する全ての料金をいう）は、本サイトもしくは本サービスの案内資料等に定めるとおりとします。なお、当社は、本サイトへの事前の掲示を経て、利用料金を改定することができるものとします。

2.契約ユーザーは、当社所定の手段で行われる請求にもとづき、当社に対し、本サービス料金を支払うものとします。なお、金融機関振込手数料等の、支払に関して生じた費用は、契約ユーザーの負担となります。

3.契約ユーザーから当社に対して支払われた本サービス利用料金は、理由の如何にかかわらず、返金させていただくことができません。ご了承ください。

第 18 条（情報登録及び登録内容の更新・変更）

契約ユーザーは、本サービス申込みにあたり、真正かつ正確な情報を当社に通知しまたは本サイトに登録するものとします。

2.契約ユーザーは、本サービス利用に際して当社に通知・登録した情報に変更が生じたときは、当社の指定する方法で変更内容の通知または登録を行うものとします。

3.万一、前2項にもとづき契約ユーザーが通知・登録した内容が真正または正確でないことを原因として、契約ユーザー自身、当該契約ユーザーに業務を委託する利用ユーザー、当社または第三者に損害の生じた場合も、当社は一切責任を負うことができません。

第 19 条（解約）

契約ユーザーは、当社が別途定める方法で当社に対して解約の旨の申し出を行うことにより、直後に到来する月末日をもって本契約を解約することができるものとします。ただし、有料サービスの開始から1年間は契約ユーザーからの解約はできません。

また、予め契約終期について契約ユーザーと当社の間で合意があるときは、満期終了による場合を除き、当社の書面による承諾が必要になります。

第 20 条（契約の解除）

契約ユーザーまたは当該契約ユーザーに業務を委託する利用ユーザーが以下のいずれかに該当する場合で、当社が本契約の継続が難しいと判断したときは、当社は、債務不履行または損害賠償責任その他の一切の法的責任を負うことなく、本契約の一部または全部を解除することができるものとします。

- ・当社に損害を生じさせる行為があった場合
- ・本規約のいずれかの規定に違反した場合。
- ・当社所定の期限までに本サービス利用料金の入金が確認できず、かつ相当の期間を設けた催告によっても事態が改善しない場合。
- ・ユーザーの過失を原因として第三者との間に紛争が生じた場合。
- ・ユーザーが反社会的勢力に関与している事実が判明した場合。
- ・上記の各事項の生じる恐れが認められる場合。

2.前項の場合、契約ユーザーは、当然に期限の利益を失い、当社に対して本サービスの利用に関して負担する債務の一切を直ちに弁済するものとします。

第 21 条（終了時における契約ユーザーの責任）

前 2 条の定めによる本契約の終了またはその他の事由による本契約の終了のために、契約ユーザーに業務を委託する利用ユーザーに損害が生じた場合または契約ユーザーと利用ユーザー間

に争いもしくはトラブルが生じた場合、契約ユーザーの費用と責任をもって賠償または解決するものとし、当社は一切の責任を免れるものとし、

第四章（雑則）

第 22 条（損害賠償）

当社がユーザーに対し、債務不履行に基づき損害賠償を行う場合、現実に発生した通常かつ直接の損害のみをその損害の対象とするものとし、当該損害賠償の限度額は、本契約に基づき当該契約ユーザーが当社に対して既に支払った料金相当額とします。

2.ユーザーが本規約に定める禁止事項をはじめ、本規約に定める事項に違反した場合において、当該行為を原因として当社または第三者に損害が発生したときは、ユーザーは当該損害を賠償する責を負うものとし、

3.利用ユーザーによる本サービス利用を原因として、当社または第三者に損害が生じた場合、当該利用ユーザーが業務を委託する契約ユーザーは、当該損害を賠償する責を負うものとし、

第 23 条（存続条項）

理由の如何を問わず、本サービスの提供が終了した場合、本規約のうち、第7条（許諾の範囲）2項、第12条（秘密保持）、第22条（損害賠償）、第24条（準拠法）、第25条（合意管轄）及び本条については、なおも有効に存続するものとします。

第24条（準拠法）

本規約に関連する一切の事項は日本国の法律に準拠するものとします。

第25条（合意管轄）

本規約の内容から生じる一切の紛争については、広島地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

（附則）

制定：2014年2月1日

改訂：2014年2月4日

改訂：2014年5月16日

改訂：2016年4月1日

改定：2023年6月28日 適用：2023年6月28日